



カルテ：  
色や形で混乱するUIさんたち

ここは、とある町にある一風変わった診療所。悩みを抱えたユーザインタフェースたちがやってきます。Dr. ナカムラと一緒に病気を治してあげましょう。さて、今日の患者さんたちはどのような悩みを抱えているのでしょうか・・・

Dr. N「次の方どうぞ～」

患者 A「私は、とある観光地の下駄箱にある案内看板です。ちゃんと看板に書いているのに、みんな違う色のスリッパを履いてしまうんです」

Dr. N「うーん、ちょっと診せてもらえますか？」

患者 A「はいどうぞ (図1)」



図1 緑色のスリッパは女性用

Dr. N「えっと、まず緑色と赤色のスリッパがあるんですね (図右)。で、女性用は赤…ではなくて緑色？、…ということは赤色が男性用…で合ってますか？」

患者 A「はい。こちらが男性用の案内看板です (図2)。わざわざスリッパの色に合わせてわかりやすく書いてるんですが、間違いが減らないんです。特に女性の方に多いような…」



図2 赤色のスリッパは男性用

Dr. N「お気持ちはわかります。ただ、なぜこの『女性用』のところを赤色で書いたのですか？」

患者 A「だって、普通トイレのサインでも女性性は赤色で、男性性は青色か黒色でしょ？」

Dr. N「ではなぜ赤色のスリッパが男性用なんですか？」

患者 A「いやあ、たまたま買った緑色のスリッパが小さくて赤色のスリッパが大きかったので…」

Dr. N「もうちょっと考えて買って欲しかったところですが、まあ仕方ないですね。…とは言え、これはかなりややこしいですよ。ちょっと実験してみましょう。こちらの文字が何色で書かれているか、左から順に読んで貰えますか？ (図3)」



図3 文字の色を順に読んでみてください

患者 A「色ですよ。みどり、あお、あお…いやあか、あお、みどり…あっあか、みどり、ですね。これ、簡単なはずなのに、すごく読みにくいなあ…」

Dr. N「難しいでしょ。これは、ストループ効果という名前でも知られている現象で、ひとは文字の意味と色というふたつの情報を同時に目にしたときに干渉しあって混乱してしまうんです。あなたはこの実験をやっているようなものです。『緑色のスリッパは』までは良いのですが、『女性用』というフレーズにたどり着いたときに、文字が赤色で書かれているので、『女性用は赤色』と誤ってしまいます。あなたも言ったように、日本では赤色が女性を表すことが多いのも混乱の一因ですね」

患者 A「そうでしたか…、で、どうすれば良いんでしょう？」

Dr. N「さきほど、男性の間違いは少ない、という話をされましたが、これは『男性用』の文字色がスリッパの色と混同されにくいからだと考えられます。なので、『女性用』の文字色もこれと同じにすれば、間違いは減らせると思います。本当を言えば、小さい赤スリッパと大きい青 (か緑) のスリッパにした方が良いのですがね」

患者 A「わかりました、治してもらいます」

Dr. N「はい、次の方どうぞ～」

患者 B「Y.A. さんの紹介で来ました。トイレの性別を間違える人が多くて困っています (図4)」

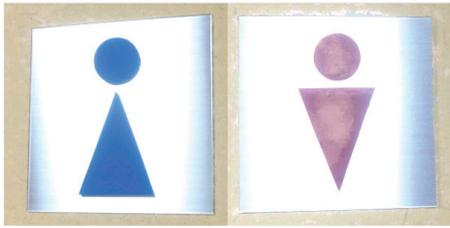


図4 どっちが男性用？

Dr. N 「えっ…どっちが男性用ですか？」

患者 B 「もちろん左側です！」

Dr. N 「ああ…色で区別しているんですね。でも、形は明らかに左が女性で、右が男性ですよ。あなたも色と形から連想される性別情報が食い違っているのが混乱の原因です。男性は青系の逆三角形、女性は赤系の三角形（もしくは半円）で表した方が良いと思いますよ」

Dr. N 「次の方どうぞ～」

患者 C 「私は案内看板なのですが、何故かみんな道に迷ってしまうんです（図5）」

Dr. N 「えっと、右に行けば良いんですよね？」

患者 C 「違いますよ。ちゃんと強調色の赤色で『左』って書いて…あれ？消えちゃってますね…」

Dr. N 「これ、以前（第19回）にもありましたが、赤の色素が褪色しやすいのが原因です。加えてあなたの場合は看板の形状が右矢印に見えるので、余計に混乱するんですよ。早く治してもらってください！」

患者 C 「わかりました、急いで治してもらいます」

## 順路は左です

図5 道順はどっち？

今回の症例はいかがでしたか？読者の皆さんも、なぜこのような問題が発生したのか、どうすれば改善できるのかを考えてみてください（下のカルテに一例がありますが、もちろん答えはこれだけではありません）。なお、よりよい改善方法を思いついた方や、Dr. ナカムラに診てもらいたい患者をご存じの方は、<http://up.badui.org/> にご一報ください。



担当医：Dr. ナカムラ

BADUI 蒐集家。

日々新たな BADUI との出会いを求め、カメラ片手に世界を飛び回る。

BADUI 図鑑「失敗から学ぶユーザインタフェース（技術評論社）」を出版。

Dr. トモクワのUIトリビア

ストロブ効果は図3のように、文字の意味と色が持つ情報が食い違っている場合を表すんですが、今回のような症例も「ストロブ様効果」と言われているようじゃ。レストランで「何人様ですか？」と訊かれてピースサインをしながら「3人です」とか言うと店員さんが混乱するぞ（良い子は真似しないように）。

診療カルテ	
ID	BADUI - 22
氏名	色や形が混乱するUIさんたち
原因・主要症状・経過など	<p>2017.5.31</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スリッパは緑色と赤色があり「緑色は女性用という」せいで案内でユーザーが混乱</li> <li>トイレのサインで男女が混乱                     <ul style="list-style-type: none"> <li>とたまたまおり形がおかし</li> </ul> </li> <li>形状で方向を間違っ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>左へ</li> </ul> </li> </ul>
処方・手術・処置など	<ul style="list-style-type: none"> <li>スリッパを買いかえ子が                     <ul style="list-style-type: none"> <li>女性用を女性用に書きかえ子</li> </ul> </li> <li>形が誤解しないように△を上下入れかえ子                     <ul style="list-style-type: none"> <li>男 → 女 など</li> </ul> </li> <li>形状を変更し、褪色の問題も改善す子</li> </ul> <p>色と形のせいで人は混乱 ストロブ様効果が発生も 色と形を改善して修正!! 色と形の問題はほりやすく 悩ましい…</p> <p>中村 聡史(明治大学)</p>